

群馬県鉱工業指数

令和8年4月分

1. 公表内容

4月の鉱工業生産指数（季節調整済）は、化学工業、電気機械工業などが上昇したことから、2か月連続のプラスとなった。

○概況

生産、在庫は上昇、出荷は低下で推移

◆4月の主な数値の動向（調査産業計）

（令和2年=100）

	季節調整済指数			原指数		
	総合指数	前月比(%)		総合指数	前年同月比(%)	
生産	124.9	21.9	2か月連続+	121.4	4.3	4か月ぶり+
出荷	106.6	▲1.7	5か月ぶり-	104.3	▲0.4	2か月ぶり-
在庫	179.1	9.6	4か月ぶり+	194.7	18.1	13か月連続+
在庫率	176.7	7.2		196.1	24.7	

※今月は、年間補正により、令和7年1月以降の指数値を訂正したため、上表内の数値等は、前月公表時の内容と整合性のない場合があります。

○生産指数は、季節調整済指数で、2か月連続のプラス、原指数で、4か月ぶりのプラスとなった。

○出荷指数は、季節調整済指数で、5か月ぶりのマイナス、原指数で、2か月ぶりのマイナスとなった。

○在庫指数は、季節調整済指数で、4か月ぶりのプラス、原指数で、13か月連続のプラスとなった。

○総合指数前月比の伸び率（上昇又は低下）に影響を与えた主な業種 ()内は前月比

<生産> 上昇: 化学工業 (176.5%)、電気機械工業 (27.1%)

<出荷> 低下: 輸送機械工業 (▲6.6%)、汎用機械工業 (▲13.3%)

<在庫> 上昇: 化学工業 (13.6%)、汎用機械工業 (5.6%)

○前月比が最も大きかった業種

<生産> 上昇: 化学工業 (176.5%) / 低下: 鉱業 (▲20.2%)

<出荷> 上昇: 電気機械工業 (30.1%) / 低下: 鉱業 (▲23.1%)

<在庫> 上昇: 輸送機械工業 (27.9%) / 低下: 情報通信機械工業 (▲64.9%)

2. 事業の概要

【目的】

県内の鉱業、製造業等の事業所における生産量、出荷量、在庫量の動態を調査し、指数化することにより、県内の産業活動の状況を総合的に把握し、景気動向の分析等のための基礎資料とする。

【作成方法】

令和2年（2020年）を基準年として、その鉱工業製品の1か月当たりの平均生産量、出荷量、在庫量を算出し、各品目の基準時ウェイトで加重平均して指数化する。

【各指数の品目数】

- ・生産指数・・・171品目
- ・出荷指数・・・164品目
- ・在庫指数・・・91品目
- ・在庫率指数・・・84品目

《参考事項》

- ・季節調整済指数…1年を周期として季節が要因となり起こる変動(季節変動)を取り除いた指数をいう。
- ・原指数…季節調整をしていない指数をいう。

3. 次回公表予定

令和8年7月末（令和8年5月分）

令和8年4月分

○総合指数前月比の伸び率に影響を与えた主な業種・品目

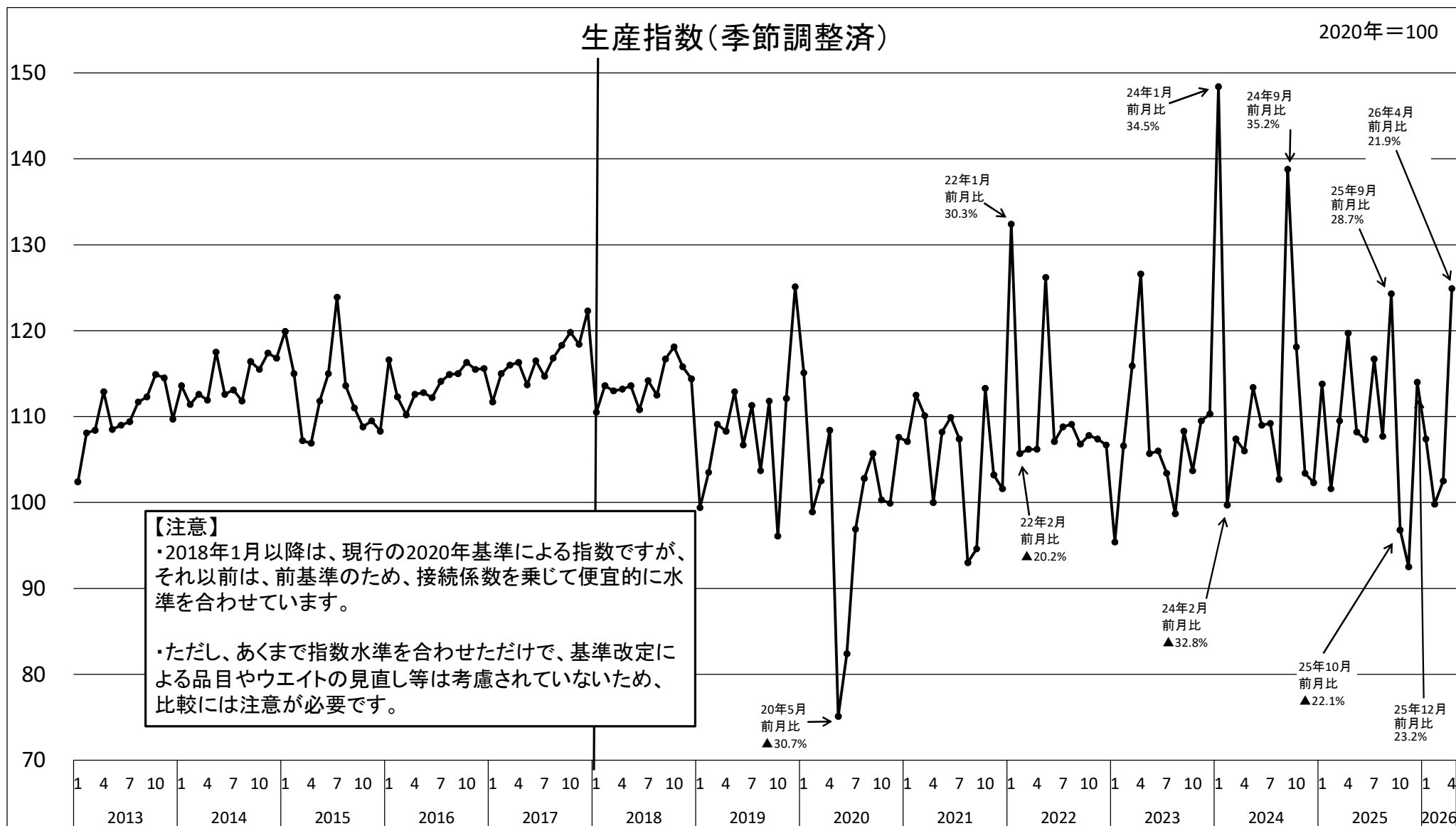
		業 種	前月比 寄与度	前月比%	寄与した主な品目	
生産	上昇	化学工業	17.8	176.5	医薬品製剤	
		電気機械工業	3.5	27.1	半導体・IC測定器	
	低下	輸送機械工業	▲ 1.7	▲ 6.3	普通乗用車	自動変速装置
		プラスチック製品工業	▲ 0.3	▲ 3.3	プラスチック製日用品・雑貨	プラスチックフィルム(硬質製品)
出荷	上昇	電気機械工業	2.3	30.1	半導体・IC測定器	自然冷媒ヒートポンプ式給湯機
		食料品工業	0.5	3.9	アイスクリーム	清涼飲料
	低下	輸送機械工業	▲ 2.5	▲ 6.6	普通乗用車	自動変速装置
		汎用機械工業	▲ 0.5	▲ 13.3	ショーケース冷凍機別置形	室外ユニット(エンジンにより圧縮機を駆動)
在庫	上昇	化学工業	6.9	13.6	医薬品製剤	
		汎用機械工業	0.6	5.6	室外ユニット(エンジンにより圧縮機を駆動)	コンデンシングユニット(7.5kW以上)
	低下	非鉄金属工業	▲ 0.5	▲ 32.5	アルミニウムはく	
		情報通信機械工業	▲ 0.3	▲ 64.9	ボタン電話装置	

(注)寄与した主な業種・品目の掲載順序は、上昇、低下とも寄与の大きい順である。一部秘匿あり。

○前月比が最も大きかった業種

		業 種	前月比 寄与度	前月比%	寄与した主な品目
生産	上昇	化学工業	17.8	176.5	医薬品製剤
	低下	鉱業	▲ 0.0	▲ 20.2	石灰石
出荷	上昇	電気機械工業	2.3	30.1	半導体・IC測定器
	低下	鉱業	▲ 0.0	▲ 23.1	石灰石
在庫	上昇	輸送機械工業	0.2	27.9	普通乗用車
	低下	情報通信機械工業	▲ 0.3	▲ 64.9	ボタン電話装置

○群馬県鉱工業指数の動き

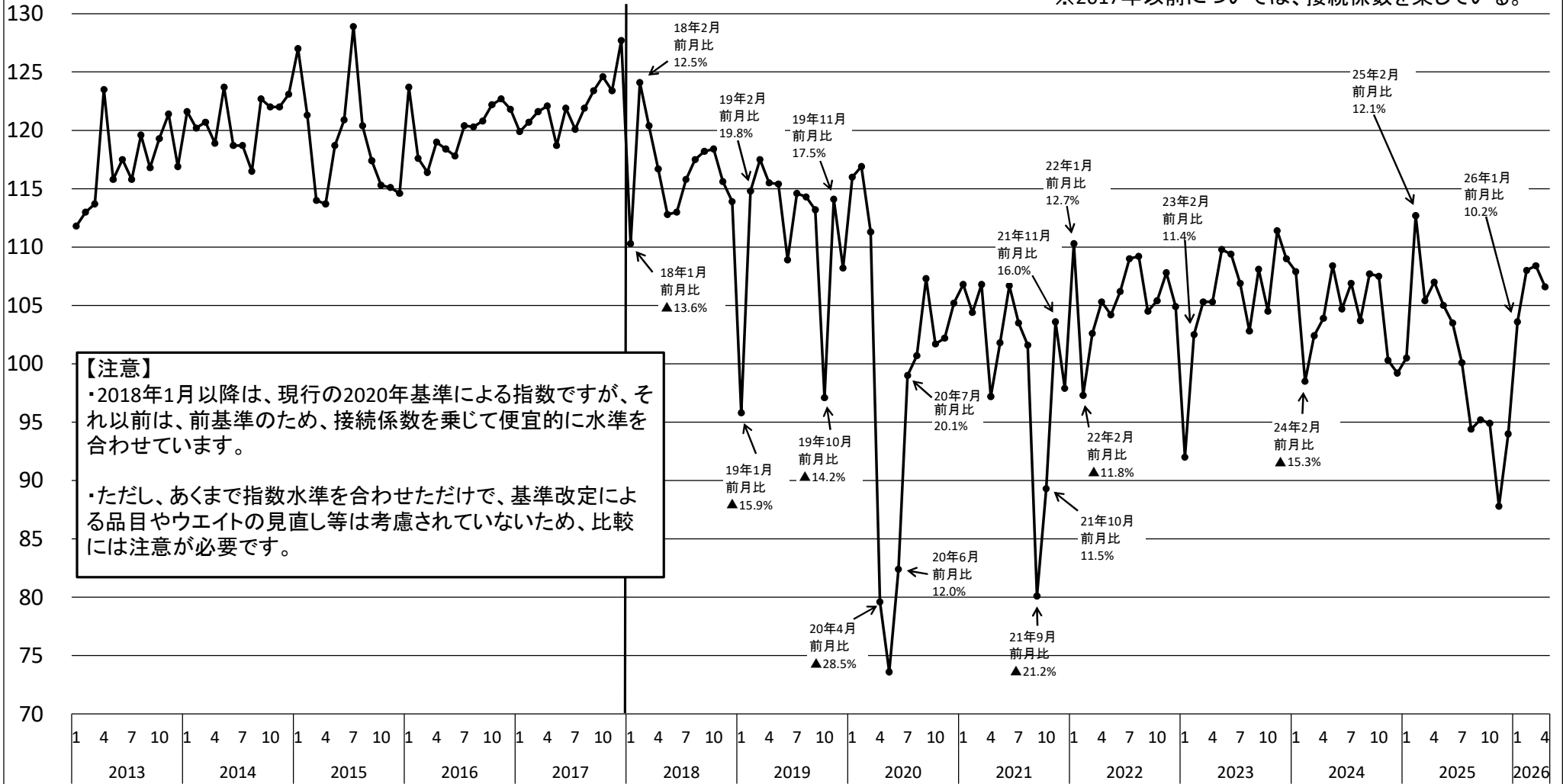


2015年基準:2013年~2017年 2020年基準:2018年~2022年 2025年基準:2023年~2027年(予定)

※2023年以降の指数については、2025年基準改定(2028年度頃実施予定)の際に、2025年基準で遡及して再計算する予定です。2025年の基準改定までは、2020年基準による指数を作成します。

出荷指数(季節調整済)

2020年 = 100
 ※2017年以前については、接続係数を乗じている。



2015年基準: 2013年~2017年 2020年基準: 2018年~2022年 2025年基準: 2023年~2027年(予定)

※2023年以降の指数については、2025年基準改定(2028年度頃実施予定)の際に、2025年基準で遡及して再計算する予定です。2025年の基準改定までは、2020年基準による指数を作成します。

在庫指数(季節調整済)

2020年=100



2015年基準: 2013年~2017年 2020年基準: 2018年~2022年 2025年基準: 2023年~2027年(予定)

※2023年以降の指数については、2025年基準改定(2028年度頃実施予定)の際に、2025年基準で遡及して再計算する予定です。2025年の基準改定までは、2020年基準による指数を作成します。

○ 全国・関東経済産業局との比較

2020年=100

